

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 高山市

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
16,463	13,078	1,487	31,028

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	50,638	46,668	3,970	2,772	978	60,301	水道事業会計から100繰入 まちづくり基金から693繰入 交通火災災害基金から1繰入 畜産振興基金から36繰入
学校給食費特別会計	381	381	0	0	-	-	
一般会計等	51,019	47,049	3,970	2,772		60,301	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	1,442	1,187	255	1,197	15	5,140	-	法適
下水道事業特別会計	5,035	5,006	29	24	1,553	30,147	18,179	
地方卸売市場事業特別会計	93	89	4	4	-	1	-	
簡易水道事業特別会計	1,043	976	67	67	215	4,188	2,374	
農業集落排水事業特別会計	827	781	47	47	568	5,844	4,821	
観光施設事業特別会計	163	128	35	35	89	120	66	
スキー場事業特別会計	224	175	49	49	42	16	6	
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	9,491	8,769	722	722	690	-	-	
国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	742	606	136	136	67	127	17	
老人保健医療事業特別会計	7,830	7,739	91	91	639	-	-	
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	7,149	6,802	347	287	928	-	-	
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	28	25	3	3	0	-	-	
公営企業会計等 計				2,662		45,583	25,463	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(～)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
古川国府給食センター利用組合	195	192	3	3	-	376	131	一般会計
古川国府給食センター利用組合	128	128	0	0	-	-	-	給食費特別会計
飛騨農業共済事務組合	763	746	17	612	-	-	-	法適用
岐阜県市町村会館組合	80	77	3	3	-	-	-	
岐阜県後期高齢者医療広域連合	1,541	1,329	212	212	-	-	-	
一部事務組合等 計				830		376	131	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
高山市土地開発公社	0	10	8	4	350	1,755	701	-	
高山市施設振興公社	18	22	5	-	-	-	-	-	
高山市福祉サービス公社	49	521	110	10	-	-	-	-	
奥飛騨開発公社	0	1	1	-	-	-	-	-	
飛騨高山テレ・エフエム	5	193	69	-	-	-	-	-	
乗鞍国際観光	2	137	29	-	20	-	-	-	
飛騨大鍾乳洞観光	18	505	5	-	-	-	-	-	
ふるさと清見21	13	216	40	1	-	-	-	-	
荘川観光振興公社	17	35	20	-	-	-	-	-	
位山ふれあいの里	6	30	30	-	-	-	-	-	
ひだ桃源郷	0	27	4	-	-	-	-	-	
サンサンあさひ	0	10	9	-	-	-	-	-	
高根村観光開発公社	8	30	33	-	-	-	-	-	
飛騨森林都市企画	47	118	101	-	-	-	-	-	
飛騨国府観光	1	60	34	-	-	-	-	-	
奥飛騨エコセンター	2	6	1	1	-	-	-	-	
飛騨地域地場産業振興センター	1	123	6	24	-	-	-	-	
丹生川ダム対策基金	2	43	20	-	-	-	-	-	
高山市体育協会	0	132	46	-	-	-	-	-	
高山市文化協会	1	57	20	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等計			591	40	370	1,755	701	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		5,938	
減債基金		3,235	
その他充当可能基金		13,525	
充当可能基金計		22,698	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	8.30	8.93	0.63	11.76	20.00	水道事業会計		83.9	
連結実質赤字比率		17.71		16.76	40.00	下水道事業特別会計		1.8	
実質公債費比率	15.0	12.0	3.0	25.0	35.0	地方卸売市場事業特別会計		7.7	
将来負担比率		25.3		350.0		簡易水道事業特別会計		17.6	
財政力指数	0.54	0.56	0.02			農業集落排水事業特別会計		39.5	
経常収支比率	79.5	79.8	0.3			観光施設事業特別会計		77.4	
						スキー場事業特別会計		34.7	

(注) 1. 「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「資金不足比率」は負数(-)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。